

作物統計調査 令和2年産花きの作付（収穫）面積及び出荷量

— 切り花類の出荷量は、前年産に比べ7%減少 —

【調査結果の概要】

1 切り花類

作付面積^(注1)は1万3,410ha、出荷量は32億5,200万本で、前年産に比べそれぞれ390ha（3%）、2億3,000万本（7%）減少した。

2 球根類

収穫面積^(注2)は255ha、出荷量は7,370万球で、前年産に比べそれぞれ4ha（2%）、260万球（3%）減少した。

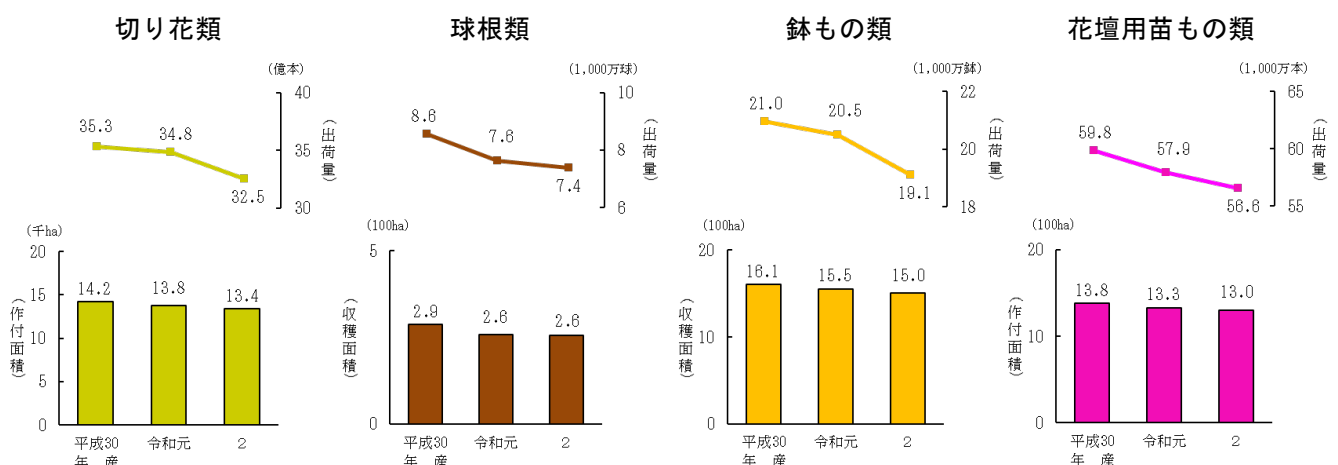
3 鉢ものの類

収穫面積は1,503ha、出荷量は1億9,100万鉢で、前年産に比べそれぞれ46ha（3%）、1,400万鉢（7%）減少した。

4 花壇用苗ものの類

作付面積は1,301ha、出荷量は5億6,560万本で、前年産に比べそれぞれ26ha（2%）、1,340万本（2%）減少した。

図1 花きの作付（収穫）面積及び出荷量（全国）



注：1 作付面積とは、販売を意図して、花き栽培のために利用することを目的に作付けした面積をいう。
2 収穫面積とは、球根類及び鉢ものの類の作付面積のうち、収穫した花きの利用面積をいい、育成中の利用面積を除いたものをいう。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kaki/index.html#y 】

表1 令和2年産花きの作付（収穫）面積及び出荷量（全国）

類・品目	作付（収穫）面積	出荷量	対前年産比	
			作付（収穫）面積	出荷量
	a	千本（球・鉢）	%	%
切り花類	1,341,000	3,252,000	97	93
うちきく	431,400	1,300,000	96	92
カーネーション	26,200	206,100	97	93
ばら	29,100	200,800	96	91
りんどう	40,700	81,700	96	96
宿根かすみそう	19,600	46,600	101	96
洋ラン類	10,900	13,200	92	90
スターチス	16,800	118,000	99	99
ガーベラ	7,960	127,000	97	93
トルコギキョウ	41,100	88,000	97	91
ゆり	65,900	115,500	95	93
アルストロメリア	7,920	54,300	100	94
切り葉	58,100	91,900	95	75
切り枝	362,500	206,100	100	100
球根類	25,500	73,700	98	97
鉢もの類	150,300	191,000	97	93
うちシクラメン	16,200	15,400	97	97
洋ラン類	17,400	12,300	98	88
観葉植物	26,200	41,400	97	113
花木類	31,300	33,800	89	79
花壇用苗もの類	130,100	565,600	98	98
うちパンジー	24,300	113,400	96	96

注：1 切り花類、鉢もの類及び花壇用苗もの類の値は、表章されている内訳品目以外の品目を含んだ合計である。
 2 球根類及び鉢もの類は、収穫面積である。
 3 出荷量の単位は、切り花類及び花壇用苗もの類が千本、球根類が千球、鉢もの類が千鉢である。

◎ 調査結果の主な利活用

花きの振興に関する法律（平成 26 年法律第 102 号）に基づき策定された「花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針」において推進される各種対策のための資料

◎ 累年データ

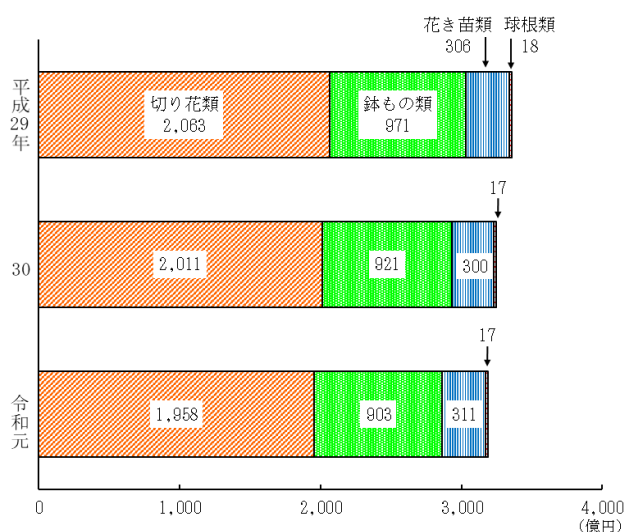
花きの類別作付（収穫）面積及び出荷量（全国）

区 分	1 切り花類		2 球根類		3 鉢ものの類		4 花壇用苗ものの類	
	作付面積	出荷量	収穫面積	出荷量	収穫面積	出荷量	作付面積	出荷量
	ha	万本	ha	万球	ha	万鉢	ha	万本
平成23年産	15,780	416,400	478	13,400	1,833	25,390	1,559	70,860
24	15,550	406,900	472	12,660	1,798	24,730	1,568	71,450
25	15,380	406,600	414	11,210	1,796	24,410	1,531	71,090
26	15,090	394,900	379	10,810	1,764	23,360	1,491	69,240
27	14,820	386,700	364	10,200	1,732	22,960	1,488	66,600
28	14,590	378,100	317	9,540	1,675	22,650	1,450	64,930
29	14,460	370,400	304	9,110	1,643	22,120	1,401	60,960
30	14,170	353,400	287	8,560	1,605	20,960	1,378	59,840
令和元	13,800	348,200	259	7,630	1,549	20,500	1,327	57,900
2（概数）	13,410	325,200	255	7,370	1,503	19,100	1,301	56,560

資料：農林水産省統計部「花き生産出荷統計」

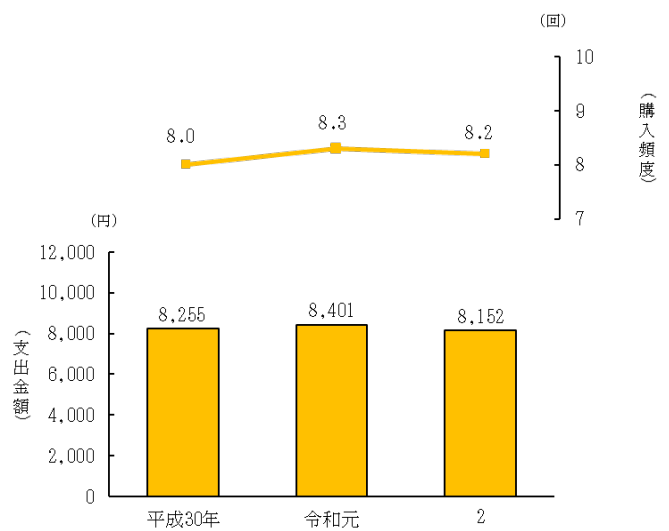
◎ 関連データ

1 花きの類別産出額



資料：農林水産省統計部「生産農業所得統計」

2 切り花の1世帯当たり年間の支出金額及び購入頻度の推移



資料：総務省「家計調査」(家計収支編) (二人以上の世帯)

【調査結果】

1 切り花類

(1) 計（統計表 16 ページ参照）

ア 作付面積は1万3,410haで、前年産に比べ390ha（3％）減少した。

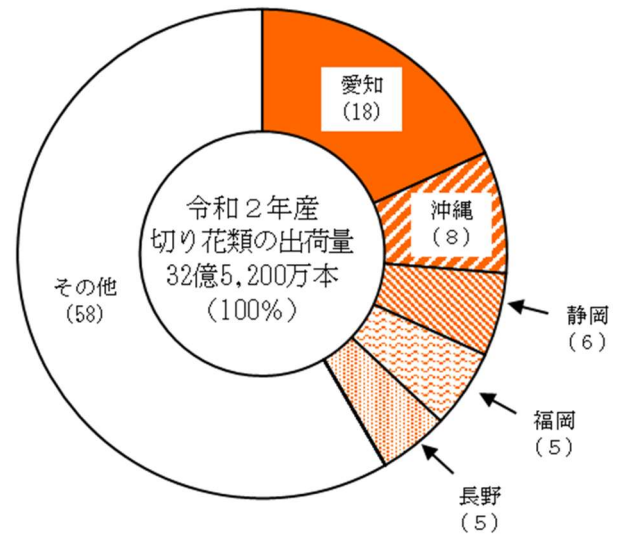
これは、生産者の高齢化等により規模縮小等があったためである。

イ 出荷量は32億5,200万本で、前年産に比べ2億3,000万本（7％）減少した。

これは、作付面積の減少に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業務用需要の減少等があったためである。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が18％で最も高く、次いで沖縄県が8％、静岡県が6％、福岡県及び長野県がそれぞれ5％となっている。

図2 切り花類の都道府県別出荷量割合



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下、図23まで同じ。）。

表2 令和2年産切り花類の作付面積及び出荷量

類 別	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
切 り 花 類	ha	万本	%	%
	13,410	325,200	97	93

(2) きく（統計表 17 ページ参照）

ア 作付面積は4,314haで、前年産に比べ176ha（4％）減少した。

イ 出荷量は13億本で前年産に比べ1億1,200万本（8％）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が34％で最も高く、次いで沖縄県が18％、福岡県が6％、鹿児島県が5％、長崎県が4％となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図3 きくの都道府県別出荷量割合

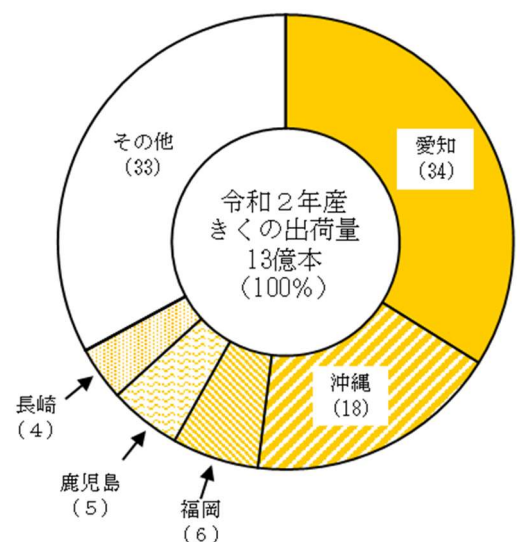


表3 令和2年産きくの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
き く	ha	万本	%	%
	4,314	130,000	96	92

(3) カーネーション (統計表 17 ページ参照)

ア 作付面積は 262ha で前年産に比べ 9 ha (3%) 減少した。

イ 出荷量は 2億610万本で前年産に比べ 1,660万本 (7%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が 23% で最も高く、次いで愛知県が 18%、北海道が 10%、兵庫県が 9%、千葉県が 8% となっており、この 5 道県で全国の約 7 割を占めている。

図 4 カーネーションの都道府県別出荷量割合

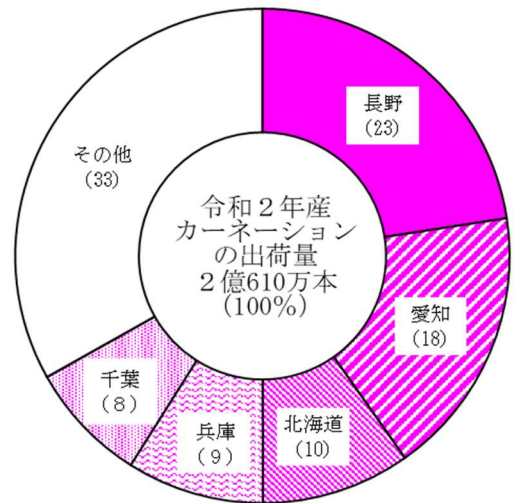


表 4 令和 2 年産カーネーションの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
カ ー ネ ー シ ョ ン	262	20,610	97	93

(4) ばら (統計表 18 ページ参照)

ア 作付面積は 291ha で、前年産に比べ 11ha (4%) 減少した。

イ 出荷量は 2億 80 万本で、前年産に比べ 2,040 万本 (9%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が 16% で最も高く、次いで静岡県が 10%、山形県及び福岡県がそれぞれ 7%、愛媛県が 6% となっている。

図 5 ばらの都道府県別出荷量割合

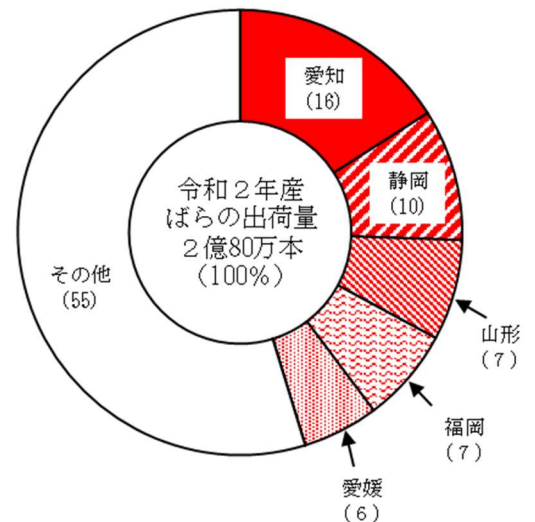


表 5 令和 2 年産ばらの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
ば ら	291	20,080	96	91

(5) りんどう（統計表 18 ページ参照）

ア 作付面積は 407ha で、前年産に比べ 15ha（4％）減少した。

イ 出荷量は 8,170 万本で、前年産に比べ 350 万本（4％）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、岩手県が 58％で最も高く、次いで秋田県が 14％、山形県が 9％となっており、この 3 県で全国の約 8 割を占めている。

図 6 りんどうの都道府県別出荷量割合

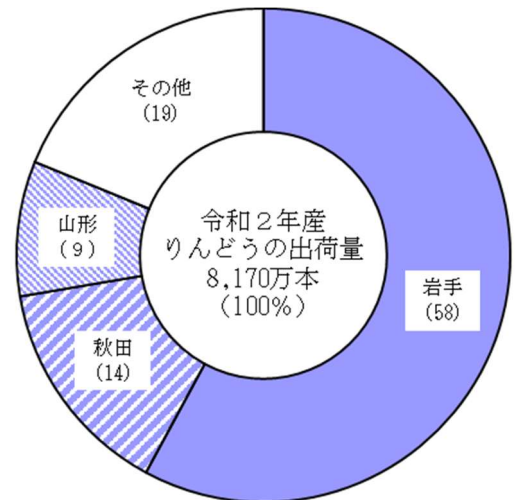


表 6 令和 2 年産りんどうの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
りん だ ん づ	ha 407	万本 8,170	% 96	% 96

(6) 宿根かすみそう（統計表 19 ページ参照）

ア 作付面積は 196ha で、前年産に比べ 2ha（1％）増加した。

イ 出荷量は 4,660 万本で、前年産に比べ 210 万本（4％）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、熊本県が 38％で最も高く、次いで和歌山県が 22％、福島県が 17％、北海道が 6％となっており、この 4 道県で全国の約 8 割を占めている。

図 7 宿根かすみそうの都道府県別出荷量割合

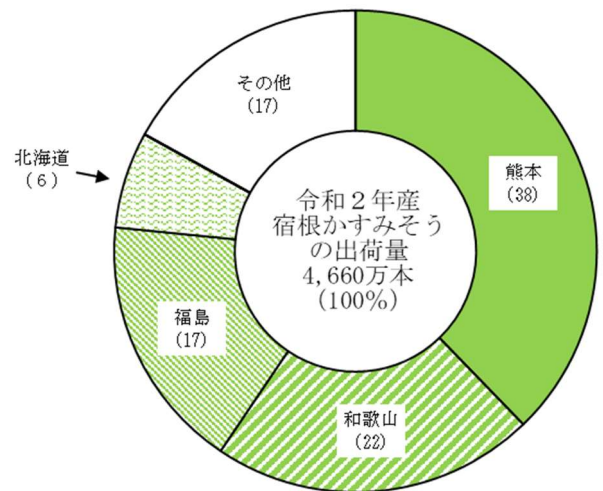


表 7 令和 2 年産宿根かすみそうの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
宿 根 か す み そ う	ha 196	万本 4,660	% 101	% 96

(7) 洋ラン類（統計表 19 ページ参照）

ア 作付面積は 109ha で、前年産に比べ 10ha（8%）減少した。

イ 出荷量は 1,320 万本で、前年産に比べ 140 万本（10%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、徳島県及び福岡県がそれぞれ 15% で最も高く、次いで埼玉県及び沖縄県がそれぞれ 9%、静岡県が 8% となっており、この 5 県で全国の約 6 割を占めている。

図 8 洋ラン類の都道府県別出荷量割合

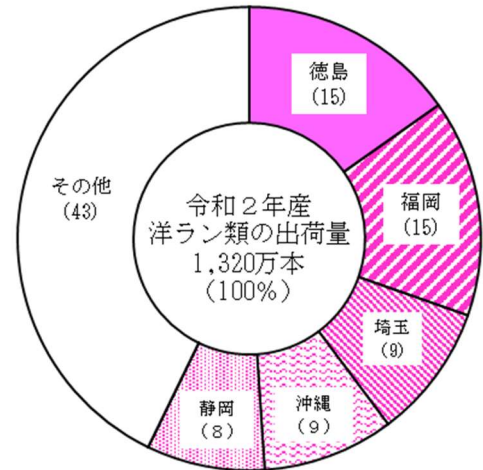


表 8 令和 2 年産洋ラン類の作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
洋 ラ ン 類	109	1,320	92	90

(8) スターチス（統計表 19 ページ参照）

ア 作付面積は 168ha で、前年産に比べ 2 ha（1%）減少した。

イ 出荷量は 1 億 1,800 万本で、前年産に比べ 100 万本（1%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、和歌山県が 55% で最も高く、次いで北海道が 26% となっており、この 2 道県で全国の約 8 割を占めている。

図 9 スターチスの都道府県別出荷量割合

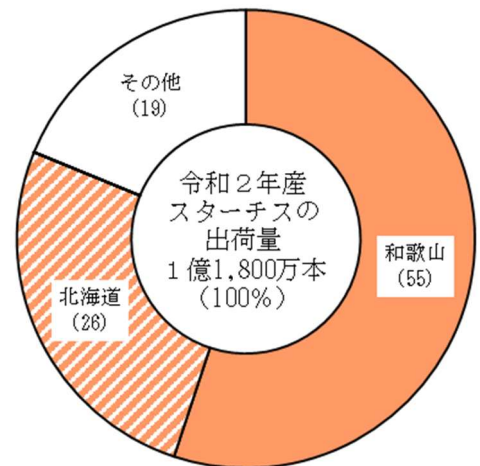


表 9 令和 2 年産スターチスの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
ス タ ー チ ス	168	11,800	99	99

(9) ガーベラ (統計表 20 ページ参照)

ア 作付面積は 80ha で、前年産に比べ 2 ha (3%) 減少した。

イ 出荷量は 1 億 2,700 万本で、前年産に比べ 960 万本 (7%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、静岡県が 42% で最も高く、次いで福岡県が 13%、和歌山県が 10%、愛知県が 7%、長崎県が 6% となっており、この 5 県で全国の約 8 割を占めている。

図 10 ガーベラの都道府県別出荷量割合

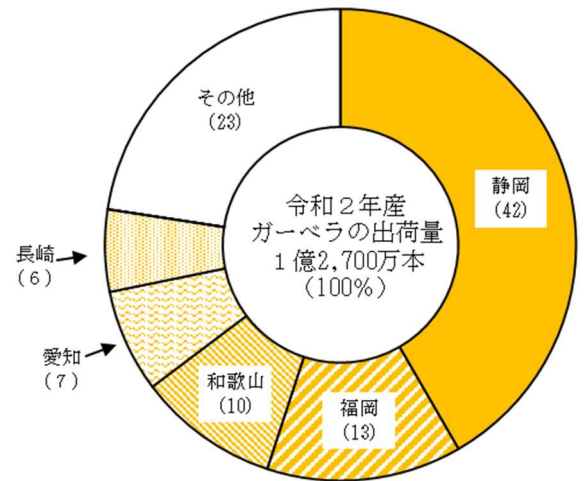


表10 令和2年産ガーベラの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ガ ー ベ ラ	ha	万本	%	%
	80	12,700	97	93

(10) トルコギキョウ (統計表 20 ページ参照)

ア 作付面積は 411ha で、前年産に比べ 13ha (3%) 減少した。

イ 出荷量は 8,800 万本で、前年産に比べ 910 万本 (9%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が 15% で最も高く、次いで熊本県が 12%、福岡県が 9%、静岡県及び山形県がそれぞれ 5% となっている。

図 11 トルコギキョウの都道府県別出荷量割合

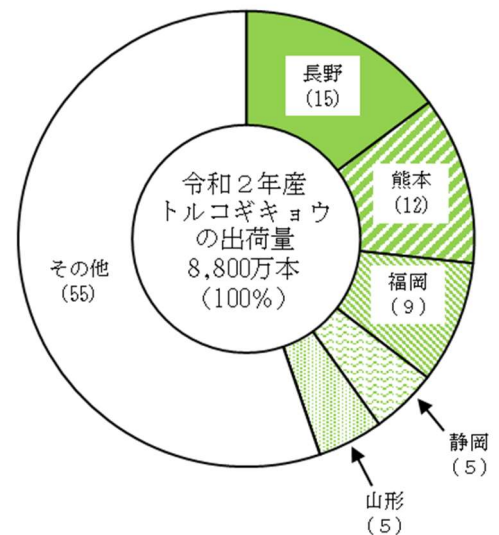


表11 令和2年産トルコギキョウの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ト ル コ ギ キ ョ ウ	ha	万本	%	%
	411	8,800	97	91

(11) ゆり（統計表 21 ページ参照）

ア 作付面積は 659ha で、前年産に比べ 34ha（5%）減少した。

イ 出荷量は 1 億 1,550 万本で、前年産に比べ 850 万本（7%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、埼玉県が 21% で最も高く、次いで高知県及び新潟県がそれぞれ 10%、北海道及び鹿児島県がそれぞれ 6% となっており、この 5 道県で全国の約 5 割を占めている。

図 12 ゆりの都道府県別出荷量割合

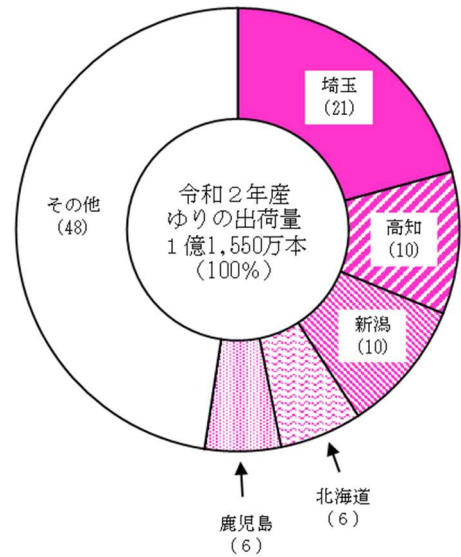


表 12 令和 2 年産ゆりの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ゆ り	ha 659	万本 11,550	% 95	% 93

(12) アルストロメリア（統計表 21 ページ参照）

ア 作付面積は 79ha で、前年産並みとなった。

イ 出荷量は 5,430 万本で、前年産に比べ 320 万本（6%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が 36% で最も高く、次いで愛知県が 21%、山形県が 12%、北海道が 10%、大分県が 4% となっており、この 5 道県で全国の約 8 割を占めている。

図 13 アルストロメリアの都道府県別出荷量割合

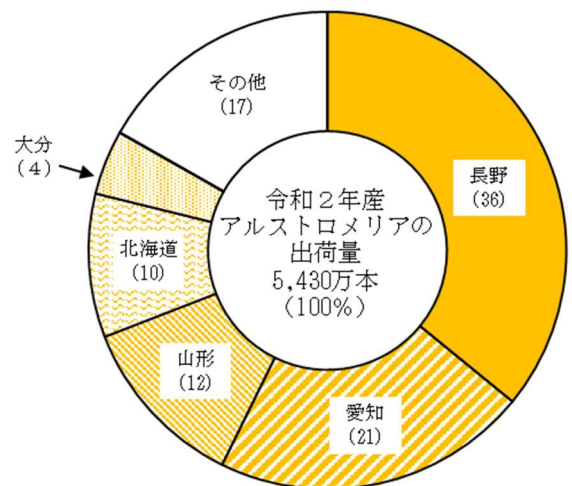


表 13 令和 2 年産アルストロメリアの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ア ル ス ト ロ メ リ ア	ha 79	万本 5,430	% 100	% 94

(13) 切り葉 (統計表 21 ページ参照)

ア 作付面積は 581ha で、前年産に比べ 28ha (5%) 減少した。

イ 出荷量は 9,190 万本で、前年産に比べ 2,990 万本 (25%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、東京都が 31% で最も高く、次いで沖縄県が 20%、鹿児島県が 17%、静岡県が 7%、千葉県が 4% となっており、この 5 都県で全国の約 8 割を占めている。

図 14 切り葉の都道府県別出荷量割合

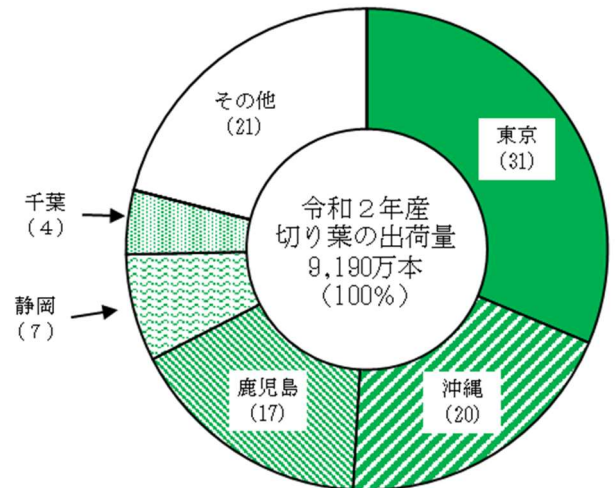


表 14 令和 2 年産切り葉の作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
切 葉	ha	万本	%	%
	581	9,190	95	75

(14) 切り枝 (統計表 22 ページ参照)

ア 作付面積は 3,625ha で、前年産並みとなった。

イ 出荷量は 2 億 610 万本で、前年産並みとなった。

ウ 都道府県別出荷量割合は、静岡県及び茨城県がそれぞれ 15% で最も高く、次いで和歌山県が 8%、宮崎県が 5%、愛媛県が 4% となっている。

図 15 切り枝の都道府県別出荷量割合

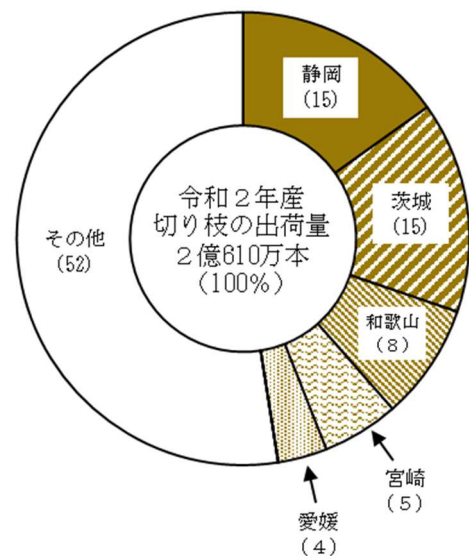


表 15 令和 2 年産切り枝の作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
切 枝	ha	万本	%	%
	3,625	20,610	100	100

2 球根類（統計表 22 ページ参照）

ア 収穫面積は 255ha で、前年産に比べ 4 ha（2％）減少した。

これは、生産者の高齢化等により規模縮小等があったためである。

イ 出荷量は 7,370 万球で、前年産に比べ 260 万球（3％）減少した。

これは、収穫面積の減少等があったためである。

ウ 都道府県別出荷量割合は、鹿児島県が 22％で最も高く、次いで富山県が 19％、新潟県が 18％、宮崎県が 8％となっており、この 4 県で全国の約 7 割を占めている。

図 16 球根類の都道府県別出荷量割合

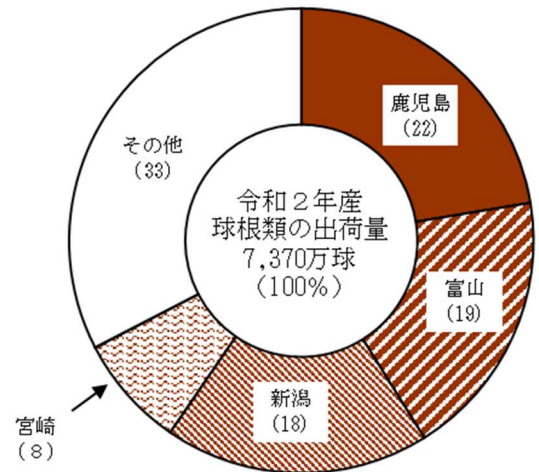


表 16 令和 2 年産球根類の収穫面積及び出荷量

類 別	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
球 根 類	ha	万球	%	%
	255	7,370	98	97

3 鉢ものの類

(1) 計（統計表 23 ページ参照）

ア 収穫面積は 1,503ha で、前年産に比べ 46ha（3％）減少した。

これは、生産者の高齢化等により規模縮小等があったためである。

イ 出荷量は 1 億 9,100 万鉢で、前年産に比べ 1,400 万鉢（7％）減少した。

これは、収穫面積の減少に加え、夏期の天候不順の影響により生育の抑制等があったためである。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が 24％で最も高く、次いで埼玉県が 9％、岐阜県が 8％、静岡県が 7％、千葉県が 5％となっており、この 5 県で全国の約 5 割を占めている。

図 17 鉢ものの類の都道府県別出荷量割合

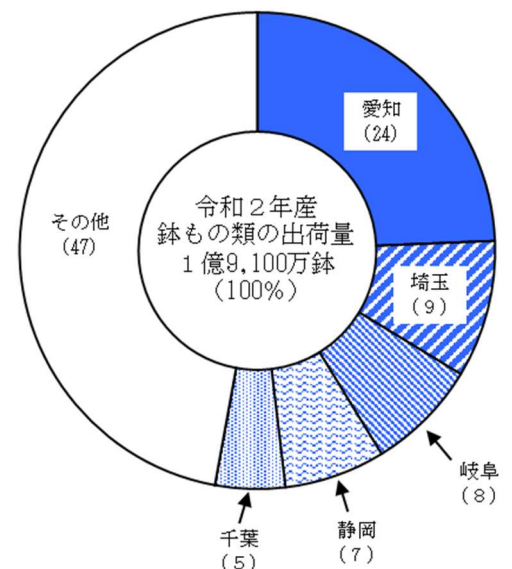


表 17 令和 2 年産鉢ものの類の収穫面積及び出荷量

類 別	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
鉢 も の 類	ha	万鉢	%	%
	1,503	19,100	97	93

(2) シクラメン (統計表 24 ページ参照)

ア 収穫面積は 162ha で、前年産に比べ 5 ha (3%) 減少した。

イ 出荷量は 1,540 万鉢で、前年産に比べ 40 万鉢 (3%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が 13% で最も高く、次いで愛知県が 11%、千葉県が 6%、茨城県及び栃木県がそれぞれ 5% となっている。

図 18 シクラメンの都道府県別出荷量割合

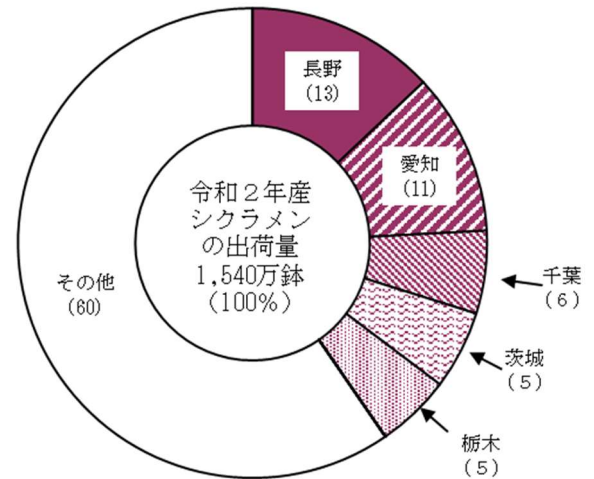


表 18 令和 2 年産シクラメンの収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
シ ク ラ メ ン	ha 162	万鉢 1,540	% 97	% 97

(3) 洋ラン類 (統計表 24 ページ参照)

ア 収穫面積は 174ha で、前年産に比べ 4 ha (2%) 減少した。

イ 出荷量は 1,230 万鉢で、前年産に比べ 160 万鉢 (12%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が 24% で最も高く、次いで熊本県及び福岡県がそれぞれ 9%、千葉県及び山梨県がそれぞれ 6% となっており、この 5 県で全国の約 5 割を占めている。

図 19 洋ラン類の都道府県別出荷量割合

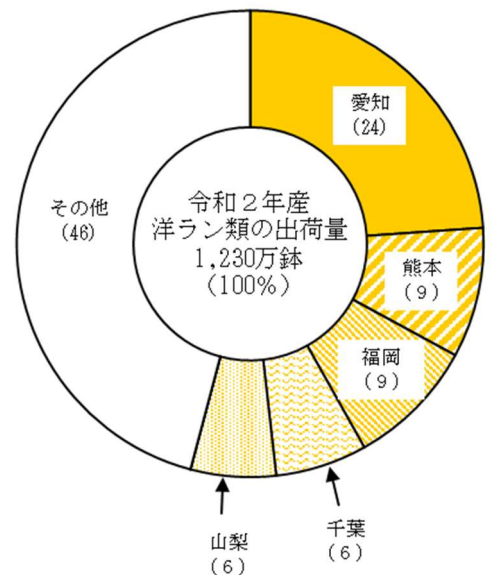


表 19 令和 2 年産洋ラン類の収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
洋 ラ ン 類	ha 174	万鉢 1,230	% 98	% 88

(4) 観葉植物（統計表 25 ページ参照）

ア 収穫面積は 262ha で、前年産に比べ 9 ha（3%）減少した。

イ 出荷量は 4,140 万鉢で、前年産に比べ 460 万鉢（13%）増加した。

これは、収穫面積は減少したものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、自宅用を中心とした需要増加等があったためである。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が 49% で最も高く、次いで静岡県が 12%、三重県が 10%、鹿児島県及び千葉県がそれぞれ 3% となっており、この 5 県で全国の約 8 割を占めている。

図 20 観葉植物の都道府県別出荷量割合

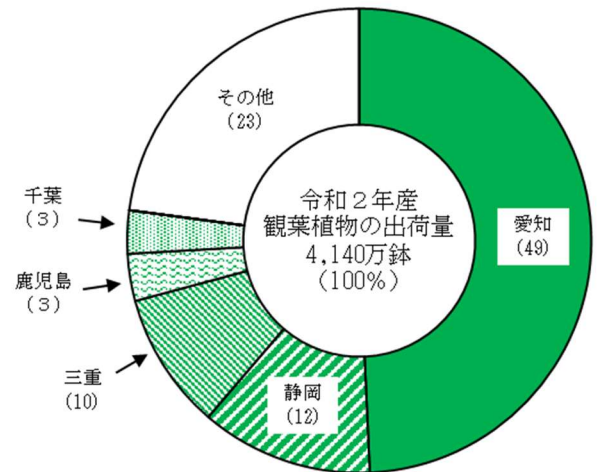


表 20 令和 2 年産観葉植物の収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
観 葉 植 物	ha 262	万鉢 4,140	% 97	% 113

(5) 花木類（統計表 25 ページ参照）

ア 収穫面積は 313ha で、前年産に比べ 38ha（11%）減少した。

イ 出荷量は 3,380 万鉢で、前年産に比べ 880 万鉢（21%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が 21% で最も高く、次いで新潟県が 18%、岐阜県が 15%、埼玉県が 7%、静岡県が 6% となっており、この 5 県で全国の約 7 割を占めている。

図 21 花木類の都道府県別出荷量割合

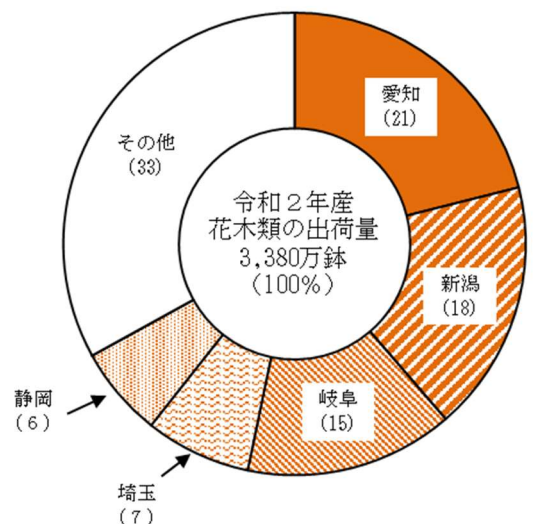


表 21 令和 2 年産花木類の収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
花 木 類	ha 313	万鉢 3,380	% 89	% 79

4 花壇用苗もの類

(1) 計（統計表 26 ページ参照）

ア 作付面積は 1,301ha で、前年産に比べ 26ha（2％）減少した。

これは、生産者の高齢化等により規模縮小等があったためである。

イ 出荷量は 5 億 6,560 万本で、前年産に比べ 1,340 万本（2％）減少した。

これは、作付面積の減少等があったためである。

ウ 都道府県別出荷量割合は、埼玉県が 9％で最も高く、次いで愛知県及び千葉県がそれぞれ 7％、兵庫県及び茨城県がそれぞれ 5％となっている。

図 22 花壇用苗もの類の都道府県別出荷量割合

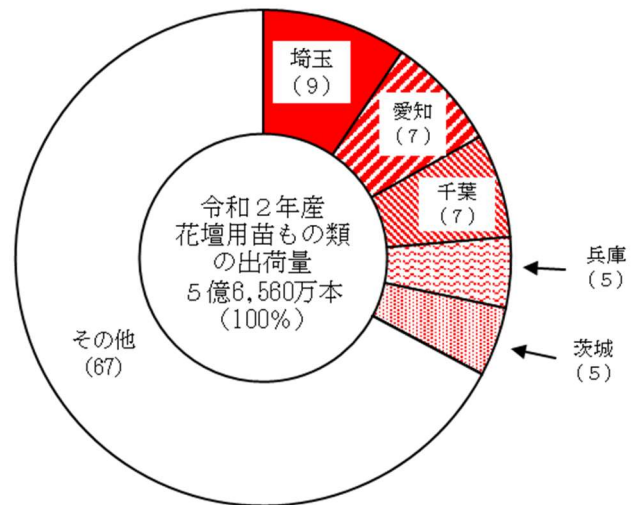


表 22 令和 2 年産花壇用苗もの類の作付面積及び出荷量

類 別	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
花 壇 用 苗 も の 類	1,301	56,560	98	98

(2) パンジー（統計表 27 ページ参照）

ア 作付面積は 243ha で、前年産に比べ 9 ha（4％）減少した。

イ 出荷量は 1 億 1,340 万本で、前年産に比べ 530 万本（4％）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は埼玉県が 8％で最も高く、次いで神奈川県、三重県及び奈良県がそれぞれ 6％、愛知県が 5％となっている。

図 23 パンジーの都道府県別出荷量割合

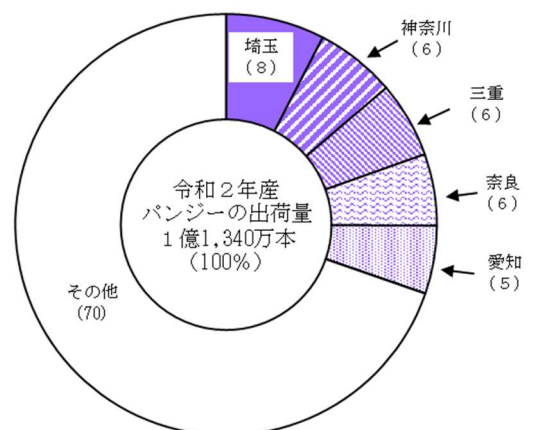


表 23 令和 2 年産パンジーの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
パ ン ジ ー	243	11,340	96	96

【 統 計 表 】

統計表一覧

	ページ		ページ
令和2年産都道府県別の作付（収穫）		(12) アルストロメリア	21
面積及び出荷量		(13) 切り葉	21
1 切り花類		(14) 切り枝	22
(1) 計	16	2 球根類	22
(2) きく	17	3 鉢もの類	
(3) カーネーション	17	(1) 計	23
(4) ばら	18	(2) シクラメン	24
(5) りんどう	18	(3) 洋ラン類	24
(6) 宿根かすみそう	19	(4) 観葉植物	25
(7) 洋ラン類	19	(5) 花木類	25
(8) スターチス	19	4 花壇用苗もの類	
(9) ガーベラ	20	(1) 計	26
(10) トルコギキョウ	20	(2) パンジー	27
(11) ゆり	21		

利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数	7桁以上 (100万以上)	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100以下)
四捨五入する桁（下から）	3桁	2桁		1桁	四捨五入 しない
例					
四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
四捨五入した数値（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「令和2年産花きの作付（収穫）面積及び出荷量」（農林水産省）による旨を記載してください。

令和2年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量

1 切り花類

(1) 計

全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
全 国	a 1,341,000	千本 3,252,000	% 97	% 93
うち北海道	42,300	116,300	93	99
青森	7,400	13,600	93	90
岩手	38,100	69,000	98	93
宮城	9,180	25,700	94	90
秋田	21,500	41,300	94	91
山形	48,500	65,500	100	94
福島	41,500	62,700	93	103
茨城	54,100	88,200	98	94
栃木	16,400	45,100	98	93
群馬	19,000	30,600	95	93
埼玉	27,100	63,400	97	97
千葉	47,700	128,800	96	99
東京	30,700	35,900	93	63
神奈川	6,620	22,400	97	98
新潟	20,800	38,100	98	100
山梨	2,250	5,980	92	82
長野	53,500	150,300	95	95
岐阜	5,940	12,900	93	90
静岡	73,700	179,100	99	98
愛知	153,500	592,500	99	96
滋賀	4,880	13,500	92	91
兵庫	16,900	42,600	99	94
奈良	23,700	65,400	98	96
和歌山	61,900	131,800	99	98
島根	4,290	7,340	90	90
岡山	11,000	33,200	103	95
山口	10,800	25,100	99	96
徳島	20,600	23,700	99	90
愛媛	26,000	23,600	106	92
高知	39,000	45,200	94	91
福岡	49,200	169,300	99	91
佐賀	10,400	32,900	97	101
長崎	30,100	99,400	97	95
熊本	40,300	95,500	99	79
大分	18,800	53,900	93	88
宮崎	30,200	68,900	100	92
鹿児島	57,900	138,600	94	88
沖縄	90,100	262,200	97	91

注： 本年産は主産県を対象に調査を実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した（以下同じ。）。

(2) きく

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	431,400	1,300,000	96	92
うち 岩 手	10,200	14,500	94	85
秋 田	11,100	21,000	95	92
福 島	9,880	22,200	95	92
茨 城	11,300	26,300	90	87
栃 木	9,930	23,600	100	97
静 岡	15,200	44,400	98	98
愛 知	128,100	440,700	98	93
奈 良	10,500	46,800	98	100
福 岡	22,300	80,100	94	90
長 崎	16,000	49,900	96	88
大 分	9,350	29,500	92	90
鹿 児 島	21,300	66,700	88	83
沖 縄	71,600	234,800	96	93

(3) カーネーション

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	26,200	206,100	97	93
うち 北 海 道	2,900	20,100	96	101
千 葉	1,710	16,300	98	91
長 野	7,500	46,500	95	99
静 岡	742	9,050	97	97
愛 知	4,610	36,400	99	81
兵 庫	1,490	18,500	97	95
福 岡	909	7,950	90	91
長 崎	1,570	14,300	103	95

令和2年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

1 切り花類（続き）

(4) ばら

全 都 道 府 県	国	作付面積	出荷量	対前年産比	
				作付面積	出荷量
		a	千本	%	%
全	国	29,100	200,800	96	91
うち	山形	1,370	14,700	91	91
	茨城	709	4,200	100	94
	栃木	1,070	7,470	96	93
	群馬	1,360	9,480	88	89
	千葉	709	4,580	94	94
	神奈川県	1,230	10,200	97	93
	山梨	552	3,320	93	88
	長野	810	4,100	93	93
	岐阜	500	3,510	88	85
	静岡	2,940	19,200	98	96
	愛知	4,660	32,100	100	83
	滋賀	781	5,980	86	95
	兵庫	494	2,830	96	96
	和歌山	705	3,610	92	94
	岡山	750	4,760	129	118
	山口	537	3,300	100	97
	愛媛	1,230	11,100	96	87
	福岡	1,690	13,800	94	91
	佐賀	930	6,490	96	94
	熊本	570	3,590	100	95

(5) りんどう

全 都 道 府 県	国	作付面積	出荷量	対前年産比	
				作付面積	出荷量
		a	千本	%	%
全	国	40,700	81,700	96	96
うち	岩手	21,600	47,300	97	98
	秋田	4,860	11,800	103	92
	山形	3,420	7,220	101	101
	福島	2,760	4,420	86	85
	長野	2,400	2,590	91	89

(6) 宿根かすみそう

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	19,600	46,600	101	96
うち 北 海 道	1,210	3,020	106	103
福 島	5,090	7,990	103	107
和 歌 山	2,020	10,100	100	89
熊 本	7,630	17,600	99	95

(7) 洋ラン類

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	10,900	13,200	92	90
うち 栃 木	386	668	93	91
群 馬	415	445	100	77
埼 玉	883	1,240	97	99
千 葉	655	989	100	99
神 奈 川	308	450	92	107
静 岡	804	1,090	100	96
徳 島	2,270	2,010	95	95
高 知	360	364	90	85
福 岡	1,110	2,000	88	88
鹿 児 島	450	698	61	80
沖 縄	1,350	1,210	91	81

(8) スターチス

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	16,800	118,000	99	99
うち 北 海 道	5,170	30,800	97	97
千 葉	520	3,170	98	97
長 野	860	8,300	96	102
和 歌 山	7,240	65,000	101	100

令和2年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

1 切り花類（続き）

(9) ガーベラ

全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
	a	千本	%	%
全 国	7,960	127,000	97	93
うち 茨 城	250	4,700	95	85
千 葉	861	5,770	91	94
静 岡	2,450	52,900	96	94
愛 知	724	8,980	100	89
和 歌 山	600	12,300	100	99
福 岡	1,170	17,000	101	89
長 崎	482	7,130	100	96

(10) トルコギキョウ

全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
	a	千本	%	%
全 国	41,100	88,000	97	91
うち 北 海 道	2,110	3,750	100	105
青 森	804	1,290	98	87
宮 城	790	1,240	95	87
秋 田	2,040	3,220	92	85
山 形	2,100	4,100	93	85
福 島	2,130	3,430	96	92
栃 木	738	2,350	107	97
群 馬	692	1,710	100	77
千 葉	1,190	3,180	95	100
長 野	4,800	13,000	97	98
静 岡	1,630	4,140	99	94
愛 知	1,040	3,050	95	76
島 根	807	1,220	87	95
高 知	1,600	3,600	100	96
福 岡	3,810	7,660	97	86
佐 賀	960	2,360	99	107
長 崎	818	1,550	102	93
熊 本	4,790	10,500	102	86
沖 縄	1,260	2,510	85	77

(11) ゆり

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	65,900	115,500	95	93
うち 北 海 道	5,490	6,940	84	95
岩 手 県	2,100	2,840	97	92
福 島 県	2,710	4,850	101	93
栃 木 県	1,110	2,430	86	77
埼 玉 県	7,160	24,000	100	98
千 葉 県	2,800	6,220	97	99
新 潟 県	11,500	11,200	97	96
長 野 県	1,200	1,700	86	92
高 知 県	7,900	12,000	90	88
福 岡 県	3,170	5,770	110	94
熊 本 県	1,590	3,050	103	97
宮 崎 県	3,430	5,730	98	92
鹿 児 島 県	3,170	6,400	91	85

(12) アルストロメリア

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	7,920	54,300	100	94
うち 北 海 道	716	5,280	90	92
山 形 県	967	6,430	107	97
茨 城 県	511	2,180	91	81
長 野 県	2,450	19,500	103	93
愛 知 県	1,450	11,600	99	101
大 分 県	384	2,380	93	89

(13) 切り葉

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	58,100	91,900	95	75
うち 千 葉 県	8,930	3,960	99	95
東 京 都	23,200	28,800	93	65
静 岡 県	1,940	6,620	98	98
鹿 児 島 県	3,550	15,200	96	92
沖 縄 県	10,400	18,000	97	74

令和2年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

1 切り花類（続き）

(14) 切り枝

全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
	a	千本	%	%
全 国	362,500	206,100	100	100
うち 北海道	6,690	3,690	99	94
山形	27,900	4,320	103	104
福島	13,500	6,430	84	117
茨城	37,600	31,100	102	103
群馬	8,490	3,010	99	96
千葉	9,840	6,380	100	100
長野	8,600	6,500	101	98
静岡	42,100	31,200	100	99
奈良	11,500	7,020	97	98
和歌山	41,700	17,100	100	98
徳島	10,500	5,530	95	95
愛媛	22,400	7,240	110	100
高知	19,000	6,210	95	100
宮崎	17,900	11,300	101	91
鹿児島	14,300	4,330	110	121

2 球根類

全 都 道 府 県	収穫面積	出荷量	対前年産比	
			収穫面積	出荷量
	a	千球	%	%
全 国	25,500	73,700	98	97
うち 新潟	9,450	13,600	101	96
富山	5,670	13,800	97	96
宮崎	2,580	5,780	100	95
鹿児島	3,880	16,500	93	99

3 鉢ものの類
(1) 計

全 国 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	150,300	191,000	97	93
うち 岩 手	1,560	1,340	96	84
福 島	3,450	3,330	103	102
茨 城	7,250	8,270	97	88
栃 木	4,590	4,260	98	91
群 馬	4,010	2,940	97	81
埼 玉	15,100	17,800	94	90
千 葉	7,830	9,080	95	111
東 京	3,270	2,250	99	95
神 奈 川	2,370	1,910	85	82
新 潟	8,000	8,400	100	100
山 梨	1,700	1,820	99	93
長 野	6,150	7,070	94	96
岐 阜	4,570	14,500	99	95
静 岡	6,100	13,100	99	97
愛 知	30,600	46,500	100	87
三 重	2,770	6,230	98	124
島 根	940	697	96	85
岡 山	909	977	98	96
徳 島	1,330	700	99	96
高 知	440	186	96	74
福 岡	7,190	7,560	99	100
佐 賀	1,400	1,820	101	97
熊 本	2,580	3,140	100	91
宮 崎	1,850	1,260	86	81
鹿 児 島	6,670	3,000	85	94
沖 縄	2,690	1,010	114	101

令和2年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

3 鉢ものの類（続き）
 (2) シクラメン

全 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対前年産比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	16,200	15,400	97	97
うち 岩手	320	266	94	119
福島	799	627	101	95
茨城	1,100	836	106	103
栃木	987	791	91	89
群馬	1,300	774	98	114
埼玉	848	613	92	94
千葉	1,290	877	96	106
東京	337	206	101	98
神奈川	677	607	98	100
長野	1,650	2,000	94	90
岐阜	355	568	99	110
愛知	1,620	1,720	100	100
三重	275	185	80	63
島根	330	292	105	96
福岡	734	749	95	97
佐賀	515	567	99	95

(3) 洋ラン類

全 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対前年産比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	17,400	12,300	98	88
うち 栃木	673	429	101	96
埼玉	897	635	94	98
千葉	558	781	100	86
山梨	916	726	98	90
長野	480	248	93	92
岐阜	290	174	88	81
静岡	833	593	96	79
愛知	4,210	2,940	100	88
岡山	431	311	102	109
徳島	860	315	99	89
高知	380	123	95	66
福岡	1,620	1,100	92	90
熊本	880	1,110	100	85
宮崎	978	252	100	95

(4) 観葉植物

全 国 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	26,200	41,400	97	113
うち 千 葉	1,430	1,240	95	96
東 京	1,500	215	100	101
静 岡	2,180	4,970	100	102
愛 知	8,880	20,400	104	111
三 重	1,230	3,950	110	175
鹿 児 島	5,230	1,360	83	91
沖 縄	1,540	619	99	100

(5) 花木類

全 国 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	31,300	33,800	89	79
うち 茨 城	2,020	1,580	98	95
栃 木	756	694	101	101
埼 玉	4,650	2,500	95	97
千 葉	966	1,050	99	118
新 潟	6,090	5,950	97	95
長 野	710	657	97	97
岐 阜	1,450	4,930	101	100
静 岡	1,290	2,140	100	96
愛 知	4,780	7,120	64	50
福 岡	2,880	1,870	103	101

令和2年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

4 花壇用苗もの類 (1) 計

全 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
	a	千本	%	%
全 国	130,100	565,600	98	98
うち 北海道	2,770	13,000	109	96
山形	2,530	9,660	98	95
茨城	6,640	25,600	102	98
栃木	2,000	9,580	97	96
群馬	4,220	14,900	100	90
埼玉	16,900	53,400	101	106
千葉	10,700	38,200	96	100
東京都	4,300	13,100	102	94
神奈川県	6,650	23,900	97	109
長野	2,300	13,200	107	94
岐阜	3,990	17,400	96	99
静岡	3,600	16,400	99	101
愛知	9,830	42,200	96	101
三重	3,400	18,000	101	101
大阪	1,690	7,420	98	93
兵庫	4,950	26,000	98	96
奈良	3,320	23,100	94	92
鳥取	1,950	8,500	104	108
島根	3,220	9,790	80	76
岡山	1,780	7,340	98	92
広島	1,750	12,300	93	95
山口	2,000	12,200	98	95
福岡	3,720	24,700	97	95
佐賀	1,960	12,700	101	101
熊本	1,900	9,250	105	96
宮崎	3,050	14,100	95	90
鹿児島	2,860	13,800	96	96

(2) パンジー

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	24,300	113,400	96	96
うち 山 形	651	2,910	97	97
茨 城	1,250	5,010	102	104
栃 木	431	2,130	100	99
群 馬	764	3,120	107	98
埼 玉	2,000	8,600	96	93
千 葉	1,160	5,090	91	90
東 京	603	1,990	89	94
神 奈 川	1,720	6,980	86	96
静 岡	1,060	4,990	96	97
愛 知	1,590	5,930	101	94
三 重	1,340	6,620	102	101
大 阪	530	2,660	98	92
兵 庫	687	4,580	99	98
奈 良	963	6,240	88	85
鳥 取	511	1,620	100	102
岡 山	708	2,350	88	100
広 島	716	4,010	99	98
福 岡	854	4,630	96	92
佐 賀	450	3,960	103	104
熊 本	530	2,490	100	90
宮 崎	577	2,860	111	94
鹿 児 島	420	2,040	95	96

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び作況調査の花き調査として実施したものであり、花きの作付（収穫）面積及び出荷量の現状とその動向を明らかにし、花きの振興に関する法律に基づき策定された「花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針」において推進される各種対策のための資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

全ての都道府県を調査対象とする全国調査（直近では作付（収穫）面積調査及び出荷量調査ともに令和元年産）を作付面積調査にあつては3年、出荷量調査にあつては6年ごとに実施している。主産県調査年に当たる本年産については、調査対象品目ごとに、令和元年産（直近の全国調査年）における作付（収穫）面積の全国値のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を調査対象（主産県）としている。

(2) 調査対象者の選定

ア 作付面積調査

関係団体調査（全数調査）

調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

イ 出荷量調査

(ア) 関係団体調査（全数調査）

調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

(イ) 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの出荷量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、調査対象類（切り花類、球根類、鉢ものの類及び花壇用苗ものの類）を販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農林業経営体から、作付面積規模に比例した確率比例抽出法により抽出した。

標本の大きさ（標本経営体数）については、全国の1a当たり出荷量を指標とした目標精度（調査対象類ごとに2～3%）が確保されるよう、調査対象類の全国出荷量に占める都道府県ごとのシェアを考慮して目標精度（5～20%）を設定し、必要な標本経営体数を算出した。

(3) 調査対象者数

関係団体調査			標本経営体調査				
団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
560	532	95.0	25,824	4,461	17.3	2,681	60.1

注：有効回収率は、集計に用いた標本経営体及び関係団体の数であり、回収されたが、当年産において作付けがなかった標本経営体等は含まれていない。

3 調査品目

直近の2年間連続して花き計の生産額に占める割合が1%以上の品目並びに切り花類計、球根類計、鉢ものの類計及び花壇用苗ものの類計とした。

なお、きくの内訳品目（輪ぎく、スプレーぎく及び小ぎく）については、全ての都道府県を調査対象とする全国調査年のみ調査を実施することとしており、主産県調査年に当たる本年産は、調査を休止した。

類 別	品 目
切 り 花 類	切り花類計（以下のきくから切り枝以外の切り花類を含む。）、きく、カーネーション、ばら、りんどう、宿根かすみそう、洋ラン類、スターチス、ガーベラ、トルコギキョウ、ゆり、アルストロメリア、切り葉、切り枝
球 根 類	球根類計
鉢 も の 類	鉢ものの類計（以下のシクラメンから花木類以外の鉢ものの類を含む。）、シクラメン、洋ラン類、観葉植物、花木類
花壇用苗もの類	花壇用苗もの類（パンジー以外の花壇用苗もの類を含む。）、パンジー

4 調査事項

(1) 作付面積調査

調査対象品目ごとに、当該年産（1～12月）の作付（収穫）面積

(2) 出荷量調査

ア 関係団体調査

調査対象品目ごとに、当該年産（1～12月）の作付（収穫）面積及び出荷量

イ 標本経営体調査

調査対象品目ごとに、当該年産（1～12月）の作付（収穫）面積及び出荷量

5 調査期日

令和3年2月末日に実施した。

6 調査方法

本調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

7 集計方法

(1) 都道府県値

ア 作付（収穫）面積の集計は、関係団体調査結果を基に行っており、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

イ 出荷量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた1 a 当たり出荷量に作付（収穫）面積を乗じて算出し、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集により補完している。

(2) 全国値

本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国調査を行った令和元年産の調査結果に

基づき、次により推計した。

$$\text{全国値} = \frac{\text{令和元年産の全国値} \times \text{当年産の調査対象都道府県値の合計値}}{\text{令和元年産における当年産の調査対象都道府県値の合計値}}$$

8 実績精度

(1) 作付面積調査

関係団体に対する全数調査結果を用いて全国値を算出していることから、実績精度の算出は行っていない。

(2) 出荷量調査

本調査結果（全国計）の1 a 当たり出荷量を指標とした実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと、次のとおりである。

区 分	標準誤差率(%)
切り花類計	1.4
球根類計	7.3
鉢ものの類計	5.5
花壇用苗ものの類計	3.2

9 用語の解説

- (1) 作付面積とは、販売を意図して、花き栽培のために利用することを目的に作付けした面積をいう。したがって、自家用として庭園等に栽培したもの及び公園などで観賞用に植え付けられているものの面積は除く。
- (2) 収穫面積とは、球根類及び鉢ものの類の作付面積（鉢ものの類にあつては、鉢が占有しているベッド、棚等の延べ面積をいう。）のうち、収穫した花きの利用面積をいい、育成中の球根類等の利用面積を除いたものをいう。
- (3) 出荷量とは、収穫された花きのうち、販売に供されたものの量をいう。

10 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和3年10月予定）するとともに、その後発行する『令和2年産花き生産出荷統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「花き」の「作況調査（花き）」で御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kaki/index.html#y 】

【関連リンク】

花き関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞
花き振興コーナー

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 園芸統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3680
（直通）03-6744-2044
FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<https://www.e-stat.go.jp/>